

地下貯水槽 分析結果(平成26年11月28日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:35		7:43		7:49	7:56								
塩素濃度(ppm)		9		9		9	6								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.1E-2		<2.1E-2		<2.4E-2	<2.2E-2								
	Cs-134	<3.7E-2		<3.5E-2		<3.6E-2	<4.2E-2								
	Cs-137	<5.6E-2		<5.5E-2		<5.6E-2	<5.5E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		1.9E-1		<3.0E-2		3.3E-2	<3.0E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:32		7:39		7:46	7:53								
塩素濃度(ppm)		13		10		4	8								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.3E-2		<2.1E-2		<2.4E-2	<2.6E-2								
	Cs-134	<4.1E-2		<4.2E-2		<3.9E-2	<4.4E-2								
	Cs-137	<5.6E-2		<6.4E-2		<6.4E-2	<6.4E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
全ベータ		9.8E+1		1.1E+1		4.2E+0	7.1E+0								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1) 〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}と同じ意味である。

(注2) 検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。

(注3) その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。